

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

上勝町産の薬草を活用した乾燥薬草及びエキス粉末とスイバのエキス粉末を活用した化粧水の開発・製造・販売

上勝町産のドクダミ、イチヨウ葉、ヨモギ、スイバを原料にした乾燥薬草、エキス粉末、スイバ化粧水の開発・製造・販売を行う。

連携体

農林漁業者 峯 和美、久保 隆吉(法人番号-) (農業)

農作物の栽培ノウハウと休耕地となっている圃場を活用し、無農薬・無化学肥料で薬草の栽培と安定供給を行う。

中小企業者 (株)Nab(法人番号 6480001008988) (食料品製造業)

乾燥や粉砕などの加工ノウハウと加工設備を活用し、商品の開発・製造を行い、化成メーカー等に対して販売を行う。

連携参加者 国立大学法人徳島大学(法人番号 4480005002568) (学校教育)

スイバの皮膚疾患改善に係る分析ノウハウと分析機器を活用し、スイバの機能性分析を行う。

連携参加者 (有)日本漢方医薬研究所(法人番号 6480002003518) (化学工業)

長年の医療用製剤や化粧品の製造ノウハウと製造設備を活用し、エキス粉末とスイバ化粧水の製造を受託する。

サポート機関等 (独)中小企業基盤整備機構四国本部

連携の経緯

(株)Nabは、上勝町でノブドウの栽培と乾燥や粉砕などの加工を行い、化成メーカーへ飲料品やサプリメントの原材料として販売したり、健康茶やサプリメントとして販売を行っているが、更なる売上拡大と取引先である化成メーカーから要望されている他の薬草の供給を満たすことが課題となっていた。また、峯和美と久保隆吉は、長年米を中心に農業を行ってきたが、米の価格下落や需給調整の影響等もあり、休耕地が多くなっており、休耕地を活かした米に代わる地域の特色を活かした付加価値の高い作物の栽培が課題となっていた。そこで、これらの課題を有する各々が、それぞれの経営資源を持ち寄って連携し、本事業に取り組むこととなった。

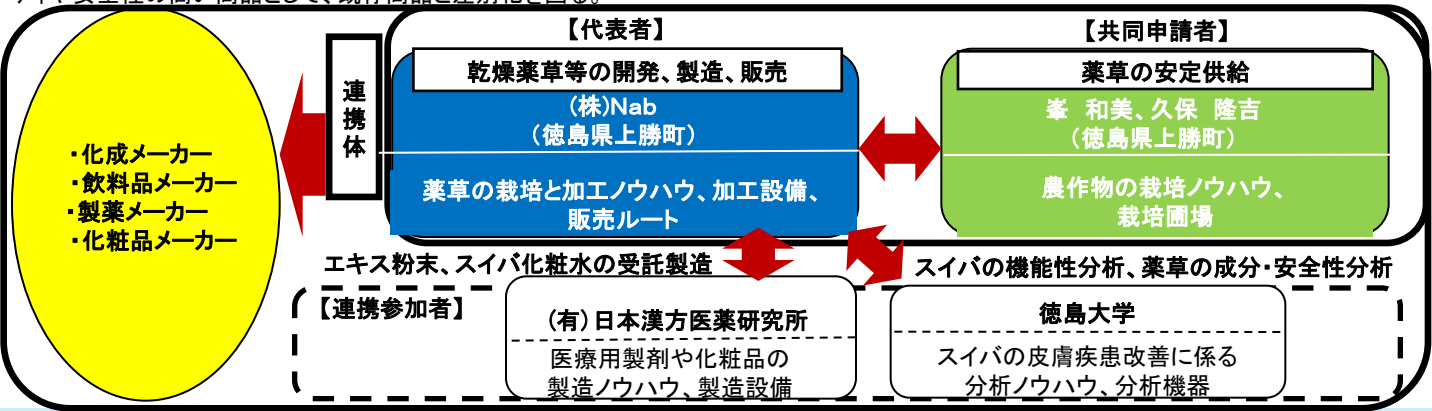


連携に当たっての課題や工夫等

峯和美と久保隆吉は、休耕地となっている圃場を活用し、新たに薬草(ドクダミ・イチヨウ葉・ヨモギ・スイバ)の栽培を開始し、薬草の安定供給を行う。(株)Nabは、薬草の栽培ノウハウを農業者へ提供するとともに、乾燥薬草、エキス粉末、スイバのエキス粉末を活用した化粧水の開発及び薬草の乾燥や粉砕等の加工を行うほか、化成メーカー等への販売を行う。エキス粉末、スイバのエキス粉末を活用した化粧水の製造については、(有)日本漢方医薬研究所が担当する。薬草の成分・安全性分析とスイバの機能性分析については、徳島大学が行い、商品開発に協力する。



本事業で開発する商品は、無農薬・無化学肥料で栽培した国産薬草を、国内事業者が加工することで、トレーサビリティや安全性の高い商品として、既存商品と差別化を図る。



連携による効果

農林漁業者 5年で1,876万円の売上高増加、安定的な収益確保による経営安定

新たに栽培を開始する薬草の安定供給により、安定的な収益確保が図られるなど、経営安定化が期待される。

中小企業者 5年で5,500万円の売上高増加、収益性の改善

乾燥薬草、エキス粉末、スイバ化粧水の開発・製造・販売により売上の増加と収益性の改善が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名	: 株式会社Nab	所在地	: 徳島県勝浦郡上勝町大字旭字八重地15-21
T E L	: 0885-44-6015	F A X	: 0885-44-6018
E - m a i l	: info@nab-t.com		